



前理事長 手ばりの厚板と会報泉の印



こぶしの花ありがとう

社会福祉法人道志会 理事長 川邊 溪子



発行所

社会福祉法人
道志会

神奈川県綾瀬市早川城山2-11-3
☎ 0467-76-3399 (代表)

発行人 川邊 溪子

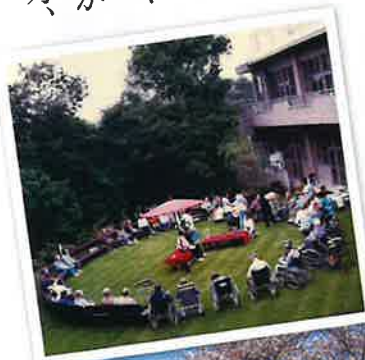
「昭和は遠くに成りにけり」と題して厚生福祉「打診」に秋山孝仁氏の文章に時々理解のできない場面に遭遇する昨今、思えば若い頃「それは明治の考えでしょう」とお年寄りの発言につぶやいた記憶があったそうです。

その時の自分と今の自分が重なり時代はこうして巡るのかと苦笑せざるを得ませんと書かれてお

りました。実は今の自分を考えるとうなずける言葉です。昭和から平成、令和と流れ大勢の人とお別れしました。そして今年の四月、春一番に咲いて楽しませてくれた道志会のこぶしの花の木が、突風で根ごとから倒れてしまいました。

道志会の施設を建てる時、林の中に咲いていたこぶしを残してほしいと注文し四メートル下の斜面に残し工事が進みました。

昭和五十六年八月一日、二階建て地下一階の施設がオープン、平成十六年三月、



旧施設のお庭でお茶会



新しい施設の玄関前の夫婦桜

現在の土地に建て替えて玄関前に雪をかぶった美しい富士山とこぶしの花の景色を満喫しておりました。倒れたことを知ってから、ご入居者や職員又関係者を長い間見守って頂いたお礼に、お酒とお花を持参してありがとうございました。

最後に倒れた根があらわに見えて少し涙が滲み、当ホームが設立四十七年を向かえて居る事に、新ためて自分の年齢を感じた出来事でした。多くの地域の皆様にお世話に成り感謝の日々です。

道志会デイサービス 一日の流れ

綾瀬西デイサービスセンター



8:30

送迎

ご自宅まで専用車でお迎えに伺います。安心して一日が始まります。



9:30

水分補給・健康チェック

体温や血圧を測定し、その日の体調を確認します。



10:00

入浴・体操

安全に配慮しながら、ゆったりと入浴していただきます。



12:00

昼食

栄養バランスのとれた食事を提供します。会話が弾み、和やかなひとときです。



13:00

機能訓練・レクリエーション

お一人おひとりの状態に合わせて機能の維持・訓練を行います。運動後はレクリエーションやクラブ活動の時間。様々なクラブ活動も行っています。

機能訓練

個人の身体状況に合わせた運動を行います。



14:00

おやつ・カラオケ レクリエーション

ほっと一息つく瞬間



季節の行事や、ボランティアさんによる音楽演奏などがあります。

15:10

送迎



おやつ・カラオケ

毎週木曜日は喫茶による手作りおやつです。ご利用者様同士の交流も深まります。

16:10

送迎

ご自宅まで安全にお送りします。



ケアセンター



介護福祉士ファーストステップ 研修を終えて

道志会老人ホーム ケアリーダー 大西 天輝

私は昨年度、神奈川県高齢者福祉施設協議会が開催する「介護福祉士ファーストステップ研修」に参加しました。6月から3月の期間で計13回の講義があり、対面での講義とZoomやTeamsを使用したオンラインでの形式で行われました。このファーストステップ研修では、今後、チームのリーダーになる職員のための育成のほか、チームでのケアの推進力の養成などが講義の内容になっています。

各講義は主な分類として「ケア」「連携」「運営管理基礎」の3種類に大別されており、順番に開催されていきます。

全13回の講義のなかで私が最も意義のあったと思った講義は、連携の領域の「観察・記録の適格性とチームケアへの展開」です。対面での講義で、他施設の研修参加者とのグループワークを経て意見交換をする機会がありました。また、各講義では事前課題と事後課題が設定されており、この講義での事後課題はチームケアにおける記録の重要性についてでした。この事後課題ではケアワーカー以外の職種の方（看護師や機能訓練指導員）も、ケース記録によりどのような内容が知りたいのか、実際の具体例を挙げることに、普段とは別の視点から記録について考えさせられた機会でした。今後の業務の中で記録を行う際、参考にしていきたいと思っています。

「綾西小学校4年生交流授業を終えて」

道志会老人ホーム施設長 大滝 愛子

前回の会報でもお知らせいたしました、綾西小学校4年生との交流授業は、2月の訪問交流を持って終了いたしました。学年の先生方から、「地域の福祉について」の授業の協力依頼を頂いたのは昨年8月。その後、9月に職員と共に綾西小学校に赴き、高齢者福祉と道志会老人ホームについての授業をさせて頂きました。秋にはじゃんけんなどの簡単なゲームをしながら1クラスずつご利用者と交流し、実際の触れ合いを通して児童の皆さんは知識を深めていきました。その体験とそれまでの高齢者や福祉について勉強した内容を活かした集大成のプログラムを携え、2月に各クラスが訪問をしてくださいました。用意をしてくださったのは縁日方式のお祭りプログラム。各クラス、各グループが、自分たちで趣向を凝らした「高齢者の身体・認知機能に配慮したゲーム」を考え、準備をしたのだと先生方から伺い、ご利用者と職員と当日を楽しみにしていました。

3日間に分かれた一クラスずつの交流では、準備された小道具の工夫に感心したこともさることながら、児童の皆さんが自然と車いすのご利用者や目線を合わせ前から話しかける姿や、大きな声でゆつくりと話す姿に、地域共生社会に暮らす「地域の一人」としての大きな力を感じました。立派に役割を果たしている児童の皆さんを、楽しみながら優しい目で見守っていたご利用者の皆様と職員の間、印象に残っています。誰かを思い、行動する気持ちの循環で福祉は成り立っているのだと、改めて実感した経験でした。



社会福祉法人 道志会 入所・通所系サービス事業所

元気いっぱいの 職員がお待ちしております！

道志会ケアセンター

道志会ケアセンター
(デイサービス)
道志会 1F



不二保育園
(企業主導型保育園)
ヴィラ城山 1F



入園・進級おめでとう

ケアセンター最高齢！！



百寿

盛大に豆まきをした節分です



レクリエーションの「思い出カルタ」



生徒の案内で文化祭へ参加



綾瀬西デイサービスセンター
(デイサービス)
綾瀬西高校内



茶きり娘♡



高校生と黒ヒゲ勝負



校内散策



白熱の風船バレー！！



道志会老人ホーム/ショートステイ
(特別養護老人ホーム)
道志会 2F～4F



道志会でとれた梅を利用し、
3階で梅酒と梅シロップを
漬けています！



海老名 SA に外出



初詣は五社神社へ



ヴィラ城山
(有料老人ホーム)
ヴィラ城山 1F～6F



～好きな時に好きな事を楽しめる環境です～



ヴィラ城山ってどんなところ!?

自宅から一度の住み替えで“終の住処”

一般的な施設利用の場合



ヴィラ城山の場合



ヴィラ城山は、住宅型有料老人ホーム、介護付き有料老人ホーム、訪問診療クリニック、そして保育園がひとつの建物に入っている、ちょっと珍しい建物です。

左記の図のように、ヴィラ城山なら住み替えは介護度が上がっても一度だけ。同じ建物の中でお部屋を移るだけなので、慣れ親しんだ環境のまま、安心して暮らし続けられます。そしてなんとと言っても、屋上から望む富士山は絶景です。

素晴らしい景色と、子どもたちの笑顔や声が身近に感じられるのも、ヴィラ城山ならではの魅力です。



入居者様の楽しいことが
自分のペースでできる環境です



ヴィラの屋上から眺める富士山



107才!



ちぎり絵

不二保育園

小さな“できた!”を、
自然と一緒に育て
世代を超えた
触れ合いを
大切にしています



地域のお子さんもお預かりしています 園児募集中

おめきは見た!! 道志会厨房のウラ側

地産地消のお野菜を、直営の厨房で調理する道志会の食事は、道志会の特徴の一つ。今回は道志会の管理栄養士のお友だち、城山公園に住むためぎさんと一緒に厨房の裏側を見ていきます!



道志会の夏の味をご自宅で!!

『赤紫蘇ジュース』約8杯分

〈材料 分量〉

- ・赤紫蘇 300g
- ・グラニュー糖 250g
- ・水 750ml
- ・りんご酢 60ml



〈作り方〉

- ①赤紫蘇を水洗いし、葉の部分を摘み取る
 - ②鍋に水と①を入れて、15～20分弱火で煮る
 - ③冷めたらザルにあけて、葉をよく絞る
 - ④②にグラニュー糖とリンゴ酢を入れる
- ※消毒した容器に入れて冷蔵庫で保管し、早めに飲んでください。
※飲む時は同量～2倍量の水で割ってください。炭酸で割っても美味しいです!

【ある日の道志会農園】
玉ねぎと大根を収穫してました。春大根は、水分が多いので重いです。玉ねぎは葉の部分が倒れたら収穫のサイン。収穫後は天日干しをして乾燥させます。

【ある日の栄養管理室】
この日の献立は、「ご飯、ハンバーグ・クリームソースかけ、厚揚げと野菜のうま煮、梅肉和え、パイナップル」です。

10時半、調理師さんはハンバーグを成形し、オーブンで蒸気を循環させながらふくら焼いていきます。焼き上がったハンバーグは様々な食形態に合わせてカット。11時、待ち構えていた盛付部隊さんが、熱々のハンバーグを素早く盛り付けていきます。

道志会農園で採れた大根は和え物を瑞々しく、新玉ねぎはハンバーグをジューシーに仕上げてくれていました☆



「お世話される側」から、「お世話する側」へ

道志会老人ホームがLOVOTをフロアに迎えるためのクラウドファンディングに挑戦します!

「いちごちゃん」と、本当に暮らしたい!」
4月に2週間、お試し導入したLOVOT「いちごちゃん」が施設を去ったあと、ご利用者の方からこんな言葉が聞かれました。

道志会老人ホームでは、ご利用者と職員の方の双方にとってより良い場所であるために、様々な取り組みを模索しています。科学的介護が謳われ、見守り、移動や入浴支援などのロボットの導入を国が推奨している中、ホームでもいくつかのロボットを試してみましたが、ご利用者が怖がってしまったり、扱いにくかったり、現場にはなじまない物も多くありました。

そんな中、お試し導入をしたLOVOT。ロボットなのに機能的なことは何もできません。ただ、かまうて欲しいに近づいてきて、じつと見つめているだけです。

それなのに、いちごちゃんが動き出した瞬間にフロアの空気が変わりました。小さくてあつたかいちごちゃんに「こつちに来る?」と呼びかけ、目を合わせ、触って抱きしめる姿。ご利用者の皆さんが、笑顔でいちごちゃんのお世話をしてくれたのです。

いちごちゃんは、「何かをしてもらう」側に固定されがちなホームのご利用者様に、「与えられる」満足では得られない、「与える喜び」を取り戻してくれました。その様子を見た職員も、自然と笑顔になりました。「みんなが笑顔になるロボットがいいです」

フロアの様子を見ていたケアチーフのこの言葉が、プロジェクトの出発点です。3つのフロア全員に、あの笑顔を届けるために、クラウドファンディングに挑戦します。皆さまのご支援をどうかよろしく願っています。詳細は別紙のチラシをご覧ください。

道志会老人ホーム 施設長 大滝愛子

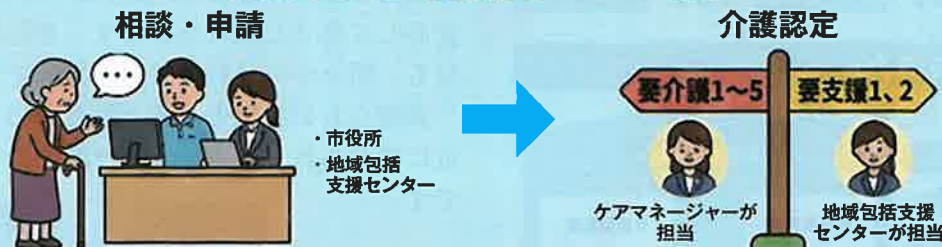


介護保険制度のわかりやすい解説

介護保険とは？

ご病気等で介護や支援が必要になった際に、社会全体で支え合う制度です

相談から利用までの流れ



自宅で受けられる主なサービス

訪問介護

ヘルパーが家事のお手伝い



通所介護



福祉用具



次回は『訪問介護』について詳しく！

編集後記

今号では、長年当ホームを見守りながらも、今年の春に突風で倒れてしまった「こぶしの木」への感謝を込めた理事長メッセージをはじめ、綾西小学校の児童たちとの心温まる交流授業の様子、デイサービスでの一日の流れなど、盛りだくさんの内容でお届けいたしました。46年の歴史の中で紡いだ様々な経験は春の風に負けることなく、これからの道志会に花を咲かせてくれることと思います。新しい風を取り込み、逆風をしながら受け渡し、道志会に集う皆さんと笑顔で過ごしていきたいと思えます。これからもご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

本格的な夏が到来します。「赤紫蘇ジュース」のレシピもぜひご自宅でお試しいただき、元気に夏を乗り切ってくださいませよう。

法人事務局 事務長 倉下 学

道志会夏祭りについての お知らせ

例年7月に開催していた「道志会夏祭り」ですが、昨今の気候を考慮し、11月の作品展と同時に開催することといたします。

道志会作品展

令和8年11月14日(土)～20日(金)

道志会秋祭り(仮称)

令和8年11月15日(日) 11時～15時(予定)

涼しい時季の日中開催という利点を生かし、様々な企画を検討中です。詳細が決定次第、ホームページやSNS等でもお知らせいたします。



お知らせ

※今回掲載させて頂いたご入居者・ご家族の写真や文章については了解を得ております。

※会報発行にあたりご意見等をぜひお寄せください。

